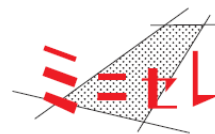




公益財団法人愛知県文化振興事業団

2021年8月31日(火)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

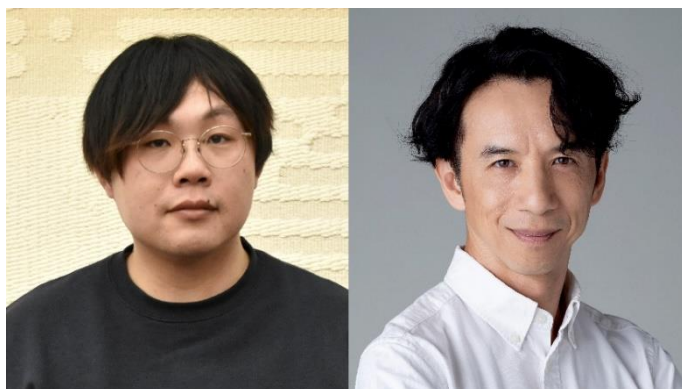
愛知
芸文
フェス



<Press Release>

報道各位

作家と演出家で作る上演を前提とした戯曲賞の舞台公演 第19回AAF戯曲賞受賞記念公演『ねー』



「第19回AAF戯曲賞」(2020年1月)で大賞に選出された『ねー』を11月21日(日)から23日(火・祝)まで愛知県芸術劇場小ホールで開催します。

AAF戯曲賞は、公募から後世に残すべき戯曲として選ばれた受賞作品を上演する愛知発の戯曲賞です。これまで19回にわたり実施し、劇作家を育てながら、上演を通して作品を世に出してまいりました。

本公演の戯曲は、鳥の劇場 2020年度プログラム<若手演劇人の成長サポートプログラム>等でドラマトウルクを務める小野晃太郎(おの こうたろう)が執筆。SNSの匿名アカウントで告白されたとあるレイプ事件や現代の病、社会の閉塞感などから着想を得て書かれた戯曲です。置かれた状況が悪化していく中で生きる若者たちと、暗躍する既得権益の集団を描いたファンタジーが軸になっています。

演出は、第9回読売演劇大賞優秀男優賞(2002年)、第62回芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞(12年)の経歴を持ち、近年はテレビドラマ『半沢直樹』、『緊急取調室』等にも出演する演出家・俳優の今井朋彦(いまい ともしこ)。上演に向けて今井は「最近はこの自分が生きている社会の状況や在り方について色々思う瞬間が増えています。私は舞台に出演したり、演出したり、フィクションに携わることしかできませんが、著者の小野さんの“ものを言おうとする姿勢”に触発されます」と、語っています。

また、11月20日(土)には高校生をゲネプロに招待。作品が創られていく過程の紹介や、制作の裏側に触れていただけます。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(武石) 企画制作グループ(山本)

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 Tel 052-955-5506 Fax 052-971-5541

E-mail: pr@aaf.or.jp WEB: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>





2021年7月に行なわれた稽古の様子。(C)中垣 聡

11月2日(火)から当劇場で稽古を予定。取材をご希望の際は調整いたします。

公演情報

- 公演名 | 第19回 AAF 戯曲賞受賞記念公演『ねー』
- 日時 | 11月21日(日)15:00/22日(月)13:00、18:30/23日(火・祝)15:00
 ※開場は公演の **15分前 30分前**
- 11月20日(土) 高校生ゲネプロ招待
- 会場 | 愛知県芸術劇場 小ホール
- 入場料金 | 全席自由 一般3,000円 U25 1,000円
 ※U25 は公演日に 25歳以下対象(要証明書)
 ※未就学児入場不可。21日(日)のみ託児サービスあり(有料・要予約)
 ○託児サービス 対象:満1歳以上の未就学児 料金:1名につき1,000円(税込)
 申込締切:11月13日(土)お問合せ: 株式会社オフィス・パレット(9:00~17:00)
 ☎0120-353-528(携帯からは052-562-5005)
 月~金 9:00~17:00、土 9:00~12:00(日・祝日は休業)
 ※車椅子でご来場の方、団体割引(10名以上)は劇場事務局(☎052-211-7552)まで
 事前にご連絡ください。
 ※やむを得ない事情により内容、出演者等が変更になる場合があります。
- 販売日時 | 10月15日(金) 10:00~
- 販売場所 | ○愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス
<https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event>
 ○愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階) ☎052-972-0430
 ※平日 10:00~19:00、土日祝 18:00 まで。月曜定休、祝休日の場合は翌平日。 ほか
- 助成 | 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
 独立行政法人日本芸術文化振興会
- 主催 | 愛知県芸術劇場
- 感染症対策 | 当劇場の主催事業における新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みは以下のとおりです。
 ご来場前にご確認ください。
https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/about/news2020_01.html